

「キリスト教信仰の核心」

ガラテヤの信徒への手紙 1 章 1 - 10 節

森島 牧人 牧師

今日の私の朝食は、広島市で開かれている平和記念式典の模様をテレビで観ながらとなりました。78年前の今日、8月6日広島に、そして8月9日長崎に原子爆弾が落とされたのです。最近の新聞に、「原爆の被害に触れてこなかった米国立スミソニアン航空宇宙博物館で、原爆投下後の広島と長崎の写真を展示する計画が明らかになった。」との記事がありましたが、1995年に私がスミソニアン博物館へ行った時には、「日本に原爆を落とした飛行機」との説明のある大きな飛行機があるだけで、膨大な数の一般人が犠牲となった広島・長崎を伝えるものは一切なく、日本の過ちを思いながらも、大きな疑問を持ったのを思い出します。

さて、今日の聖書はガラテヤの信徒へ宛てたパウロの手紙で、パウロはその挨拶文の後、ずばりと本題のテーマを書いています。それは「キリストの恵みへ招いてくださった方から、あなたがたがこんなにも早く離れて、ほかの福音に乗り換えようとしていることに、わたしはあきれ果てています。」(ガラテヤ1:6)というもので、余程の思いで書いたのであろうことが窺えます。そしてそのことを考えながら、今日8月6日のことを思うと、私たちは戦争が終わって平和が来たということだけで、この日を迎えていいのかという思いがします。今、確かに世界中で私たち人間は平和を祈り、優しさを求めています。私たちの目に入るのは戦争・テロ・貧困・飢餓・差別・虐待で、人間の諸々の罪が、まだそのままになっていることを思い知らされるばかりです。そんな中、平和の式典などと言って、一日を美しく終わっていいのだろうか、と思わされるのです。

戦争の世紀と言われた20世紀が終わり、私たちは大きな期待を持って21世紀を迎えました。それは「憎しみよりも和解を 対立より共生を」という思いでした。確かに世界のあちこちでそのための具体的な考え方や行動は見られ、またさまざまな国のアンケートの結果を見ても私たち人間が今までにも増して平和を強く求め、心の豊かさを願っていることは明らかなのですが、世界の現状は、それを大きく裏切るものとなっています。

ここで私たちが気づかなければならないことの一つは、「求める強さは欠乏感の深さを表す」ことで、とするなら私たち平和・優しさ・心の豊かさをより強く求めているということ>は、激しく求めなければならぬほど現実の世界が酷い状況にあるということ、つまり現実の世界には<平和・優しさ・心の豊かさ>は存在していないということになるのです。

二つ目に気づくべきことは、私たちは平和を、とりわけ<優しさ>を求めているのですが、この「求める」ということについては、その激しさと共にその<方向性>が問題であるのです。「あなたはもっと私に優しくあるべき」という方向性ではなく、「私があなたにもっと優しくあるためにどうすればいいのか」という方向性で「優しさ」を考え、求めるということです。前にも言いましたが「優」という字は人偏に<憂い>と書きます。優しい人とは、憂いを持ったことのある人、過去に辛い思いをしたことのある人で、その憂いの経験がその人を優しくしているのです。つまり優しさとは、かつての自身の涙の思いが他者の中にある悲しみや絶望感に共鳴した時生まれるのであり、従って、愛というものは<イメージネーション>の産物、イメージネーションによって起こるもの考えることが出来るかも知れません。

最後にもう一つ気づくべきこと、それは<豊かさ>は多くのものを持っていることではないということです。かつて繁栄の極みにあったとも言える日本へ来られたマザーテレサが日本の印象を問われ、「人の豊かさはその人が今どれ程のものを持っているかで決まるのではなく、今自分の持っているものの中からどれだけのものを他者に分け与えられるか、その<与えられる量>によって決まるのです。」と答えられています。主イエスの御言葉「受けるよりは与える方が幸いである」(使徒20:35)を思います。まさに共生です。

私たちは、愛憎という言葉があるように、愛の反対は憎しみと思いがちですが、愛の生涯を全うされたマザーテレサは、愛の反対は憎しみではなく<無関心>であると言われていています。困っている人がいるのを見ながら道の向こう側を歩いて行く人々。主イエスの「善きサマリア人」のたとえ話が思い浮かびます。マザーテレサはそのような<積極的な無関心こそ>が、神の支配される世界を遠くへ追いやっていくと語られています。

主イエスは「平和を実現する人々は幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。」(マタイ5:9)と言われました。そのことを思い、日本にとっての、また世界にとっての平和を考えながら、8月6日という今日を生きて行きたいと思えます。

(説教要約 羽入田悦子)